

ニカメイガ（第2世代幼虫）の多発生に注意!!

近年、坂井地区や福井北部地区を中心にニカメイガの被害が発生しています。7月に発生する第2世代幼虫は、減収に直結する心枯れや変色茎の甚大な被害をもたらします。

令和3年に甚大な被害をもたらした地区もあったため、ニカメイガの発生に注意して、遅れないよう適期に防除を行いましょう。

1 発生予想

本年の越冬世代成虫の発生は、平年・昨年より少なくなりましたが、6月下旬現在の本田での被害の発生は、坂井地区を中心に平年および前年より多くなっています。今まで防除がされていない坂井や福井北部などの圃場および現在発生が多い圃場では、前年以上の甚大な被害も予想されます。遅れずに防除しましょう。



幼虫の食入



ニカメイガによる芯枯れ茎

病害虫の適期防除に努めましょう

2 防除時期

	防除適期	注意
粒剤	<u>7月3半旬頃</u> (発が最盛期)	<u>パダン粒剤4の使用期限は収穫30日前までのため、早生品種の使用は注意する。</u>
粉剤、液剤	<u>7月4半旬頃</u> (発が最盛期～5日頃まで)	

3 防除薬剤

病害虫名	薬剤名	使用濃度	10a当たり 使用量	使用時期	注意事項
ニカメイガ 第2世代 (本田防除)	エルサン粉剤 3DL	—	3 kg	収穫7日前まで	・粒剤使用の場合は、1週間程度湛水状態を保ち、かけ流しはしない。また漏水の多いところでは使用しない。 ・パダン粉剤DL、パダン粒剤4、パダンSG水溶剤はナス科野菜、タバコにかからないように注意する。
	パダン粉剤DL	—	3～4 kg	収穫21日前まで	
	パダン粒剤 4	—		収穫30日前まで	
	エルサン乳剤	800～ 1,000倍	60～ 150ℓ	収穫7日前まで	
パダンSG水溶剤	1,500倍	収穫21日前まで			

令和4年度農作物病害虫防除指針（福井県）が県HPから閲覧できます

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021033/shokuryouanzen/boujoshishin.html>

◇◇◇ 最新の農薬登録情報 (<http://pesticide.maff.go.jp>) を確認して下さい ◇◇◇

福井県農業試験場病害虫防除室

連絡先 0776(54)5100

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/noushi/kankyo/boujyo.html>



熱中症に注意しよう

農薬の飛散に注意し、安全に使用しましょう